

TEDxTokushimaU開催による地域イノベーションプラットフォームの開発と国際的な情報配信

事業のポイント

■すでに国際的に知のプラットフォームとして確立するTEDブランドへ参画し、徳島大学を中心に、医学、工学、人文科学の学際的な領域からコミュニティ形成を行うことで、地域に遍在する知をまとめ、世界に配信する拠点の構築を目的としている。また本学の学生・教員のみならず地域で活躍する人材や企業を巻き込みコミュニティ形成をし、多領域からなる異質な知の結合によって地域の未来を描き、アイデアを収集し実現する強力なプラットフォームとして機能し、国際的な配信拠点となっていくことを期待したい。

事業の概要

1. 事業の目的

TEDxは「ideas worth spreading」（広める価値あるアイデア）というTEDの精神のもとに世界各地で発足し独自にライセンス運営されているイベントである。TEDxTokushimaUはユニバーシティイベントであるため、大学生が運営することを基本的枠組としている。そのため平成27年度より医学部、工学部、生物資源産業学部、総合科学部の学生有志からなるTEDxTokushimaU開催実行委員会を組織し、開催準備をすすめて来た。中四国初開催となるTEDxTokushimaUでは、地域に偏在するアイデアを発掘し、世界に配信していくことを目的とした。

2. 事業の取組状況

徳島大学を中心に多様な企業、市民、学生などがつながり新たなアイデアを紡ぎ国際的に配信していくプラットフォームの作成を行なった。協賛団体・企業には、徳島大学をはじめ情報科学芸術大学院大学のベンチャー企業（株）GOCCO.全国のTEDイベントで映像・音響を手がけるシーマ、パタゴニア、DNP四国などがあげられ、現在も増えている。協賛はすべて学生実行委員の自助によって獲得され、総予算の3/4弱は外部獲得資金によって運営される。学生実行委員会には留学生も参加し、学際的・国際的な環境で運営しており、協賛企業にも毎週のミーティングに参画いただき、同時通訳や運営補助には多数の教員からもサポートをいただいた。TEDxTokushimaUはイベントの開催のみならず、イノベーションのプラットフォームの基盤となるコミュニティを形成し、徳島から国際的に知の配信を行う。準備段階としては以下のように取り組みを進めた。

活動履歴

- ・TEDxNagoyaUへのボランティア参加（7月2日）
- ・徳島市の活動家森哲平氏を招待し「こども食堂から徳島の地域創生を考える」会を開催（10月7日）

事業代表者・連絡先

佐原 理(総合科学部地域創生コース准教授)

〒770-8502 徳島市南常三島町1-1

tel: 090-8541-0363

e-mail: sahara.osamu@tokushima-u.ac.jp

- ・「平等寺」副住職を招待し交流（10月27日）
- ・TEDxKyotoへ参画（11月8日）
- ・野地学長との面談（11月16日）
- ・実行委員会主催による勉強会「Think Global Act Local サーフィンで地域活性化」（12月1日）
- ・TEDxTokushimaU Salon「Technology in Education from Game Design」Eric Hawkinson（1月21日）(写真1)
- ・TEDxTokushimaU「Break it Remake it」（3月18日開催予定）



(写真1)TEDxTokushimaU Salonの様子

3. 事業実施による成果と今後の展開

2017年3月18日に開催予定のTEDxTokushimaUに向けて、同時通訳、会場設営など全て経験豊富な企業やプロフェッショナルな個人から協賛をいただき、徳島大学と協働で地域に遍在する知を配信する枠組みを形成した。スピーカー8名を選出し、本番は4KVR映像でも配信予定である。今後は、さらに大規模な都市名を冠したTEDxイベントの運営に向けて、地域コミュニティや世界のTEDコミュニティとの連携を深め、まずは安定的に知のプラットフォームへの参画と国際的な情報配信を目指す。